

Beyond KUSS, 2019 !!

大学入試センター試験開始 100 日前

今日 10 月 11 日(木)はセンター試験開始 100 日前になります。

センター試験は曜日固定(土曜・日曜)の実施です。5 回生のセンター試験は 1 月 19 日(土)・20 日(日)です。昨年の 4 回生は冬休みが終わりすぐにセンター試験でしたが、5 回生は少し準備期間が長くなります。どんな準備ができるか、考えてみましょう。

100 日前のみなさんはどのような状況でしたか。100 日前は、7 月初旬、ちょうど卒業研究の最終発表の時期でした。この 100 日間、学習にどのように取り組んできましたか。説明できない人は、これからの 100 日が焦りの時間になってしまう危険性があります。十分に注意しましょう。

自分の実力を向上させるには、正しい現状把握が第一歩です。その把握に利用できるものが授業であり、テストです。そして、現状を打破するために、ひとつひとつ積み上げていくことが大切です。必要な学習を必要なだけ進めていきましょう。夏季休業終了後の春学期期末考査、全統記述模試を十分に活用してください。

参考までにセンター試験が終わってから、国公立大学前期日程開始まで残り 35 日、関西難関私大の試験開始まで 11 日になります。3 月までの自分の姿を見通し、日々の計画を考えていかないと、あっという間にその日は過ぎてしまいます。

時間は確実に経過します。焦るのではなく、着実な累積をめざしましょう。

高等教育改革の動き

4 月の学年集会で、新たな高等教育機関として「専門職大学」が 2019 年度より登場することが話題にあがりました。しかし、先日の「大学設置・学校法人審議会」では設立希望 17 校のうち、開設が認められたのは 1 校だけです。

中央教育審議会(日本の教育政策の方向性を示す審議会)でも高等教育機関について検討が続いています。『Beyond KUSS, 2019 !!』14 号(7/12)では、6 月に発表された中間まとめの一部を紹介しています。先日 10 月 5 日(金)に「2040 年に向けた高等教育のグランドデザイン」(答申案)が発表されました。2040 年、今から 20 年後の高等教育はどうなっているのでしょうか。いくつかキーワードを紹介します。

「予測不可能な時代を生きる人材像」: 普遍的な知識・理解、汎用的技能、文理横断、時代の変化に合わせて積極的に社会を支え、論理的思考力を持って社会を改善していく資質を有する人材

「高等教育は『知識の共通基盤』」: 教育と研究を通じて、新たな社会・経済システムを提案、社会からの評価と支援を得る好循環の確立

また、経団連が就活ルールの廃止を決定しています。

卒業後のステージ、しっかり考えましょう。学ぶことを放棄した大学生になることを社会は許容しません。高等教育機関で学ぶことの意味を理解し、進学しましょう。

自分の進路を切り拓く力を身につけることをめざしましょう。

〈保護者の方々にも読んでいただきましょう〉

『Beyond KUSS, 2019 !!』など進路課が発信する情報の一部を HP に掲載しています。